

令和 4 年度石岡市男女共同参画に関する 市民意識調査結果

目 次

<u>I 調査の概要</u>	1
<u>II 調査結果の分析</u>	2

I 調査の概要

1 調査の目的

石岡市では、平成30年3月に「第2次石岡市男女共同参画基本計画」に基づく前期実施計画（平成30年度～令和4年度）を作成し、市民がともにいきいきと個性や能力を発揮することができるまちづくりに向けた取組みを進めてきました。

「第2次石岡市男女共同参画基本計画」に基づく後期実施計画（令和5年度～令和9年度）を策定するにあたり、男女共同参画に関する市民の意見や意識を把握し、計画策定の基礎資料とするためアンケート調査を実施し、市の現状を分析評価することを目的としています。

2 調査方法

項目	内容
調査地域	石岡市内
調査対象	無作為に抽出した18歳以上の市民3,000人
調査の方法	郵送またはインターネット回答
調査時期	令和4年5月9日(月)～令和4年5月25日(水)

3 回収結果

回収状況は、回答数999件、回収率33.3%となっています。

標本数	回収数	回収率
3000件	999件	33.3%

※調査精度：今回調査は、2.58%です。

調査精度とは、同じアンケートを100回実施した場合、統計学上95回までは調査結果（回答比率）の誤差が最大でも±2.58%（今回調査の場合）以内に収まるという精度の比率で、また、調査精度は、調査全体の精度で、男女別や年齢別での集計では精度が下がります。

4 集計について

- ・回答は質問ごとに各項目の回答者数を回答数で除し、百分率（%）で表示しています。
- ・算出された回答率は少数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。そのため、質問によっては、1人の回答者が1つだけ回答する場合（単数回答）でも、回答率の合計が100%ちょうどにならないものもあります。
- ・1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい場合（複数回答）では、回答者数を基数としているため、回答率の合計は100%を上回ります。

5 表記について

- ・表、グラフ中では、回答率（%）とともに、その設問に回答すべき数（回答者総数）も表示しています。ただし、スペースの都合により省略している場合もあります。
- ・表、グラフ、本文中において、回答選択肢の表記は、スペースの都合により簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果の分析

問1 あなたは、次にあげる8つの分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか。
(それぞれについて該当する「1～6」に○を1つ)

学校教育の場では「平等である」が半数を占めていますが、それ以外の項目については、「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が多数を占めています。

項目	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	わからない	無回答	合計
(1)家庭生活（家事・育児など）	24.0%	39.9%	14.4%	8.0%	4.9%	6.2%	2.5%	100.0%
(2)職場	19.1%	42.4%	19.7%	3.9%	1.4%	9.6%	3.8%	100.0%
(3)学校教育の場	4.4%	16.8%	51.7%	2.5%	1.0%	19.3%	4.3%	100.0%
(4)政治の場	37.1%	38.1%	10.6%	1.3%	0.1%	8.3%	4.4%	100.0%
(5)町内会、自治会などの住民組織	22.2%	37.0%	21.3%	2.8%	0.9%	12.5%	3.2%	100.0%
(6)地域活動	11.9%	32.3%	33.7%	4.1%	0.5%	13.1%	4.3%	100.0%
(7)社会通念、慣習、しきたりなど	27.0%	43.5%	14.4%	2.4%	0.3%	8.8%	3.5%	100.0%
(8)法律や制度	14.8%	31.6%	32.7%	4.1%	1.4%	12.1%	3.2%	100.0%

問2 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために重要だと思うことは何でしょうか。(○は2つまで)

「女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること」が最も多く49.6%となっています。

次いで、「国や地方公共団体、企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実させること」が多く、33.3%となっています。

項目	回答数	構成比
法律や制度の見直しを行い、女性差別につながるものを改めること	292	29.2%
女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること	496	49.6%
女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得したりすること	275	27.5%
女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスを充実させること	297	29.7%
国や地方公共団体、企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実させること	333	33.3%
その他	42	4.2%
わからない	52	5.2%
無回答	26	2.6%
回答者数	999	

問 3-1 次の家事等を誰が分担していますか。割合を記入してください。

※F4-1で「1. 結婚している（法律婚）」または「2. 結婚していないがパートナーと暮らしている（事実婚含む）」を選択した方の結果を抽出し記載しています。

「掃除」、「洗濯」、「食事のしたく」、「食事の後かたづけ、食器洗い」「高齢者の世話、介護（対象者がいる方のみ）」では、約半数の女性が家事の90%以上を行っていると回答しています。「育児（乳幼児がいる方のみ）」では、約3割の女性が90%以上を行っていると回答しています。

項目	回答者 性別	家事を 行う人	10% 未満	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90% 以上	合計
掃除	男性	本人	25.3%	16.0%	15.7%	13.7%	6.3%	14.7%	1.7%	1.7%	0.3%	4.7%	100.0%
		パートナー	5.0%	1.3%	1.3%	2.3%	3.0%	17.8%	6.4%	15.4%	14.8%	32.6%	100.0%
		親	92.3%	2.6%	1.8%	0.7%	0.4%	1.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%	100.0%
		他の家族	90.5%	2.9%	2.9%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	100.0%
	女性	本人	1.3%	1.3%	1.6%	3.3%	0.7%	12.8%	3.9%	6.6%	16.4%	52.1%	100.0%
		パートナー	45.9%	14.2%	13.9%	7.8%	3.7%	8.1%	1.0%	2.7%	1.0%	1.7%	100.0%
		親	94.3%	1.8%	0.4%	0.4%	0.4%	1.4%	0.0%	0.4%	1.1%	0.0%	100.0%
		他の家族	90.4%	3.2%	2.5%	0.4%	0.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	100.0%

項目	回答者 性別	家事を 行う人	10% 未満	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90% 以上	合計
洗濯	男性	本人	50.0%	14.4%	4.7%	8.1%	3.7%	9.4%	1.3%	1.0%	0.7%	6.7%	100.0%
		パートナー	5.0%	1.3%	1.7%	2.7%	2.3%	11.0%	3.0%	8.0%	7.0%	57.9%	100.0%
		親	93.6%	1.8%	1.1%	1.4%	0.0%	1.1%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	100.0%
		他の家族	93.6%	2.5%	1.4%	0.7%	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	100.0%
	女性	本人	4.9%	1.3%	1.6%	1.3%	1.3%	9.7%	2.6%	1.6%	9.4%	66.3%	100.0%
		パートナー	66.9%	9.5%	6.4%	2.4%	2.4%	5.4%	1.4%	0.7%	0.7%	4.4%	100.0%
		親	93.7%	2.1%	1.0%	0.3%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	100.0%
		他の家族	90.0%	3.4%	2.4%	0.0%	0.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.7%	1.0%	100.0%

項目	回答者 性別	家事を 行う人	10% 未満	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90% 以上	合計
食事の したく	男性	本人	45.3%	20.1%	6.7%	6.0%	3.4%	8.4%	1.7%	1.7%	0.7%	6.0%	100.0%
		パートナー	4.7%	2.3%	0.7%	2.3%	3.3%	10.7%	4.7%	4.7%	12.7%	54.0%	100.0%
		親	93.9%	2.1%	0.4%	1.1%	0.4%	0.7%	0.7%	0.4%	0.4%	0.4%	100.0%
		他の家族	90.3%	5.0%	2.2%	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.7%	100.0%
	女性	本人	2.9%	1.6%	1.3%	1.3%	0.6%	10.1%	2.9%	3.2%	9.7%	66.2%	100.0%
		パートナー	63.9%	13.3%	5.8%	3.7%	1.7%	7.5%	0.0%	1.4%	0.7%	2.0%	100.0%
		親	93.6%	1.1%	0.4%	0.7%	0.4%	2.5%	0.0%	0.4%	0.4%	0.7%	100.0%
		他の家族	89.2%	3.8%	2.4%	1.0%	0.3%	1.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%	100.0%

項目	回答者 性別	家事を 行う人	10% 未満	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90% 以上	合計
食事の 後かた づけ、 食器洗 い	男性	本人	37.5%	12.7%	9.6%	8.6%	5.5%	15.8%	1.7%	1.0%	1.4%	6.2%	100.0%
		パートナー	5.1%	1.7%	2.0%	2.7%	3.4%	17.9%	6.1%	8.8%	11.8%	40.5%	100.0%
		親	94.5%	1.5%	1.5%	0.4%	0.0%	1.5%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	100.0%
		他の家族	90.0%	3.3%	2.6%	1.5%	0.4%	0.7%	0.0%	0.7%	0.4%	0.4%	100.0%
	女性	本人	3.0%	0.7%	2.3%	1.7%	0.3%	13.2%	1.7%	5.9%	8.6%	62.7%	100.0%
		パートナー	58.3%	11.8%	6.3%	6.3%	2.1%	10.4%	0.0%	1.0%	1.7%	2.1%	100.0%
		親	95.6%	0.4%	0.7%	0.7%	0.0%	1.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	100.0%
		他の家族	89.6%	4.3%	2.9%	0.0%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	0.7%	100.0%

項目	回答者 性別	家事を 行う人	10% 未満	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90% 以上	合計
育児 (乳幼 児がい る方 のみ)	男性	本人	31.6%	15.8%	5.3%	15.8%	15.8%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		パートナー	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	15.8%	10.5%	5.3%	26.3%	100.0%
		親	83.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	100.0%
		他の家族	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女性	本人	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	18.5%	14.8%	7.4%	18.5%	33.3%	100.0%
		パートナー	19.2%	19.2%	26.9%	3.8%	11.5%	19.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		親	84.6%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
		他の家族	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

項目	回答者 性別	家事を 行う人	10% 未満	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90% 以上	合計	
高齢者 の世 話、介 護(対 象者が いる方 のみ)	男性	本人	33.3%	7.4%	11.1%	11.1%	3.7%	18.5%	0.0%	3.7%	0.0%	11.1%	100.0%	
		パートナー	26.9%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	19.2%	100.0%	
		親	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	
		他の家族	84.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	100.0%	
	女性	本人	11.5%	11.5%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	57.7%	100.0%
		パートナー	69.6%	13.0%	4.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	100.0%	
		親	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	100.0%	
		他の家族	77.3%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	100.0%	

問 3-2 家計費の管理等について最終的に決定しているのはどなたですか。(〇は1つ)

性別で比較すると、「家計管理費」「貯蓄・投資」「パートナーの就職先」「子の教育・就職先」の項目では、男性よりも女性の方が、「本人」が決定していると回答した割合が高くなっています。

「土地・家屋の購入」「家庭において全体的な実権を握っている人」の項目では、女性よりも男性の方が、「本人」が決定していると回答した割合が高くなっています。

項目	性別	本人	パートナー	他の家族	家族全員	わからない	無回答	合計
家計管理費	全体	48.8%	29.5%	6.9%	7.7%	1.8%	5.2%	100.0%
	男性	34.0%	45.3%	6.1%	9.6%	0.9%	4.0%	100.0%
	女性	63.4%	15.5%	7.6%	6.8%	2.3%	4.3%	100.0%
貯蓄・投資	全体	47.1%	24.5%	4.8%	9.4%	4.4%	9.7%	100.0%
	男性	46.5%	27.5%	5.6%	10.8%	2.6%	7.0%	100.0%
	女性	50.6%	22.5%	4.3%	8.3%	5.2%	9.1%	100.0%
土地・家屋の 購入	全体	32.8%	22.9%	7.0%	10.5%	9.7%	17.0%	100.0%
	男性	54.7%	5.6%	8.2%	9.6%	7.7%	14.1%	100.0%
	女性	15.5%	39.5%	7.0%	12.2%	9.9%	15.9%	100.0%
パートナーの 就職・転職	全体	6.6%	18.6%	0.5%	2.2%	4.1%	68.0%	100.0%
	男性	6.1%	20.9%	0.9%	2.1%	3.8%	66.2%	100.0%
	女性	7.4%	17.4%	0.2%	2.5%	3.5%	69.0%	100.0%
子の教育・就職	全体	14.0%	9.2%	0.8%	13.8%	1.7%	60.5%	100.0%
	男性	11.6%	11.3%	0.6%	15.4%	1.9%	59.1%	100.0%
	女性	17.8%	7.8%	1.1%	13.5%	1.4%	58.4%	100.0%
家庭において 全体的な実権を 握っている人	全体	38.3%	27.2%	8.3%	9.8%	4.1%	12.2%	100.0%
	男性	50.7%	15.7%	8.0%	11.5%	2.3%	11.7%	100.0%
	女性	28.7%	38.6%	8.9%	8.9%	4.5%	10.3%	100.0%

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方をどう思いますか。
(○は1つ)

「同感しない」が最も多く、39.0%となっています。「どちらかといえば同感しない」と合わせると60.8%となっています。

性別で比較すると、男性では「どちらかといえば同感しない」「同感しない」を合わせると53.8%であるのに対し、女性では70.5%となっています。

また、H28調査では「どちらかといえば同感しない」「同感しない」を合わせると54.3%であったのに対し、今回調査では60.8%と、前回より増加しています。

項目	回答数	構成比	男性	女性	H28調査
同感する	39	3.9%	5.6%	2.1%	4.8%
どちらかといえば同感する	278	27.8%	33.3%	22.1%	31.8%
どちらかといえば同感しない	218	21.8%	20.7%	23.6%	24.5%
同感しない	390	39.0%	33.1%	46.9%	29.8%
わからない	49	4.9%	4.9%	3.3%	6.7%
無回答	25	2.5%	2.3%	2.1%	2.3%
合計	999	100.0%	99.9%	100.1%	99.9%

問5 次にあげるア～ウについて、あなたはどれくらい時間をかけていますか。平日、休日それぞれの1日あたり平均時間をご記入ください。エの仕事については週の労働時間と片道の通勤時間をご記入ください。

【家事】

全体では、平日・休日ともに「1～3時間未満」が最も多く、全体の約3割を占めています。

平日は、男性は「1～3時間未満」が最も多く36.4%、次いで「30分未満」が29.8%となっています。女性は「1～3時間未満」が最も多く34.3%、次いで「3～5時間未満」が29.1%となっています。

休日は、男性は「1～3時間未満」が最も多く41.5%、次いで「30分未満」が20.0%となっています。女性は「1～3時間未満」が最も多く27.7%、次いで「3～5時間未満」が27.3%となっています。

項目	性別	30分未満	30～1時間未満	1～3時間未満	3～5時間未満	5～7時間未満	7～9時間未満	9時間以上	無回答	合計
家事 (平日)	全体	15.6%	11.5%	34.9%	17.4%	6.0%	1.4%	1.1%	12.0%	100.0%
	男性	29.8%	18.8%	36.4%	5.9%	0.5%	0.0%	0.0%	8.7%	100.0%
	女性	3.1%	6.0%	34.3%	29.1%	11.8%	2.7%	1.9%	11.2%	100.0%
家事 (休日)	全体	11.3%	9.4%	33.1%	17.8%	8.2%	1.9%	0.9%	17.3%	100.0%
	男性	20.0%	16.2%	41.5%	8.2%	1.6%	0.0%	0.0%	12.4%	100.0%
	女性	3.9%	3.3%	27.7%	27.3%	15.1%	3.7%	1.7%	17.4%	100.0%

【育児】

項目	回答数	構成比
育児に該当する子どもはいない	648	64.9%
育児に該当する子どもがいる	161	16.1%
無回答	190	19.0%
合計	999	100.0%

全体では、平日・休日ともに「1～3時間未満」が最も多くなっています。

平日は、男性は「30分未満」が最も多く15.1%、次いで「30分～1時間未満」「1～3時間未満」が9.6%となっています。女性は「1～3時間未満」が最も多く21.0%、次いで「3～5時間未満」が9.9%となっています。

休日は、男性は「1～3時間未満」が最も多く12.3%、次いで「30分未満」「30分～1時間未満」が6.8%となっています。女性は「9時間以上」が最も多く17.3%、次いで「1～3時間未満」が9.9%となっています。

項目	性別	30分未満	30～1時間未満	1～3時間未満	3～5時間未満	5～7時間未満	7～9時間未満	9時間以上	無回答	合計
育児 (平日)	全体	9.9%	5.0%	15.5%	6.2%	2.5%	3.7%	3.7%	53.4%	100.0%
	男性	15.1%	9.6%	9.6%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	63.0%	100.0%
	女性	4.9%	1.2%	21.0%	9.9%	4.9%	7.4%	7.4%	43.2%	100.0%
育児 (休日)	全体	6.2%	4.3%	10.6%	3.7%	5.6%	4.3%	8.7%	56.5%	100.0%
	男性	6.8%	6.8%	12.3%	2.7%	4.1%	2.7%	0.0%	64.4%	100.0%
	女性	4.9%	1.2%	9.9%	4.9%	7.4%	6.2%	17.3%	48.1%	100.0%

【介護・看護】

カテゴリ	回答数	構成比
介護・看護を必要とする家族等はいない	638	63.9%
介護・看護を必要とする家族等がいる	188	18.8%
無回答	173	17.3%
合計	999	100.0%

全体では、平日・休日ともに「1～3時間未満」が最も多くなっています。

平日では、男性は「30分未満」が最も多く12.5%、次いで「1～3時間未満」が9.4%となっています。女性は「1～3時間未満」が最も多く18.8%、次いで「30分未満」が8.8%となっています。

休日では、男性は「1～3時間未満」が最も多く13.5%、次いで「30分未満」が8.3%となっています。女性は「1～3時間未満」が最も多く17.5%、次いで「30分未満」が8.8%となっています。

項目	性別	30分未満	30分～1時間未満	1～3時間未満	3～5時間未満	5～7時間未満	7～9時間未満	9時間以上	無回答	合計
介護 看護 (平日)	全体	11.2%	4.8%	14.4%	3.7%	1.6%	1.1%	0.0%	63.3%	100.0%
	男性	12.5%	5.2%	9.4%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	70.8%	100.0%
	女性	8.8%	5.0%	18.8%	5.0%	3.8%	2.5%	0.0%	56.3%	100.0%
介護 看護 (休日)	全体	8.5%	3.7%	16.5%	3.2%	2.1%	1.1%	0.0%	64.9%	100.0%
	男性	8.3%	4.2%	13.5%	2.1%	1.0%	0.0%	0.0%	70.8%	100.0%
	女性	8.8%	3.8%	17.5%	3.8%	3.8%	2.5%	0.0%	60.0%	100.0%

【労働時間（1週間の場合）】

全体では「30時間未満」ならびに「40～50時間未満」が最も多く、18.0%となっています。

男性では「40～50時間未満」が最も多く、31.1%となっています。女性では「30時間未満」が最も多く、30.0%となっています。

性別	30時間未満	30～40時間未満	40～50時間未満	50～60時間未満	60～70時間未満	70～80時間未満	80時間以上	無回答	合計
全体	18.0%	6.2%	18.0%	5.6%	2.6%	0.7%	0.9%	47.9%	100.0%
男性	24.8%	6.5%	31.3%	12.9%	6.1%	1.7%	1.0%	15.6%	100.0%
女性	30.0%	14.4%	27.8%	4.7%	2.5%	0.4%	2.2%	18.1%	100.0%

【通勤時間（片道）】

「30分未満」が最も多く、38.8%を占めています。

	30分未満	30分～1時間未満	1～3時間未満	3時間以上	無回答	合計
全体	38.8%	19.4%	12.2%	1.8%	28.0%	100.0%

【お休み（週）】

「2日以上3日未満」が最も多く、49.2%となっています。

	1日未満	1日以上2日未満	2日以上3日未満	3日以上4日未満	4日以上5日未満	5日以上6日未満	6日以上7日未満	7日以上	無回答	合計
全体	2.2%	10.0%	49.2%	5.8%	2.7%	0.9%	0.5%	0.4%	28.4%	100.0%

問6 近年、少子化が急速に進んでいますが、子どもの出生数のことでお伺いします。

(1) あなたの理想とする子どもの数は何人ですか。(〇は1つ)

「3人」が最も多く、48.2%となっています。

項目	回答数	構成比
4人以上	37	3.7%
3人	482	48.2%
2人	345	34.5%
1人	14	1.4%
0人	15	1.5%
わからない	67	6.7%
無回答	39	3.9%
合計	999	100.0%

(2) 実際の子どもの数又は実際に子育てできると思う数は何人ですか。(〇は1つ)

「2人」が最も多く、48.8%となっています。

項目	回答数	構成比
4人以上	21	2.1%
3人	249	24.9%
2人	488	48.8%
1人	99	9.9%
0人	32	3.2%
わからない	55	5.5%
無回答	55	5.5%
合計	999	100.0%

(3) (2)の実際の子どもの数が、(1)の理想の数よりも少ない方にお伺いします。その理由は何ですか。

「子どもの教育等経済的負担が増えるから」が最も多く、73.9%となっています。

項目	回答数	構成比
出産・子育ての身体的・心理的負担が大きいから	197	57.1%
子どもの教育等経済的負担が増えるから	255	73.9%
年齢的な理由から	110	31.9%
仕事と子育ての両立が困難だから	180	52.2%
子育てに対して配偶者の理解・協力がいないから	44	12.8%
子育てより自分の時間を大切にしたいから	22	6.4%
欲しいけれどできないから	47	13.6%
その他	28	8.1%
無回答	14	4.1%
合計	345	

問7 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の状況において、理想はどうあるべきだと思いますか。また、実際はどうですか。(現在、仕事を行っていない方は今後のお考えをお答えください。○はそれぞれ1つ)

理想では「家庭生活又は地域・個人の生活と仕事を両立している」が最も多く、35.1%となっているのに対し、実際では「家庭生活又は地域・個人の生活に携わりつつ、仕事を優先している」が最も多く、29.0%となっています。

項目	理想		実際	
	回答数	構成比	回答数	構成比
仕事に専念している	41	4.1%	128	12.8%
家庭生活又は地域・個人の生活に携わりつつ、仕事を優先している	154	15.4%	290	29.0%
家庭生活又は地域・個人の生活と仕事を両立している	351	35.1%	127	12.7%
仕事にも携わりつつ家庭生活又は地域・個人の生活を優先している	217	21.7%	123	12.3%
家庭生活又は地域・個人の生活に専念している	79	7.9%	139	13.9%
よくわからない	74	7.4%	98	9.8%
無回答	83	8.3%	94	9.4%
合計	999	100.0%	999	100.0%

問8 男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「家事などの分担について夫婦や家族間で話し合い協力すること」が最も多く、57.4%となっています。次いで、「男女の役割意識についての社会通念、慣習・しきたりを改めること」が34.7%となっています。

項目	回答数	構成比
家事などの分担について夫婦や家族間で話し合い協力すること	573	57.4%
男女の役割意識についての社会通念、慣習・しきたりを改めること	347	34.7%
男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	293	29.3%
男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと	72	7.2%
男性の仕事中心の考え方を改めること	315	31.5%
男性が子育てや介護、地域活動を行うための仲間作りをすすめること	71	7.1%
男性が家事、子育て、介護、地域活動などに関心を高めるような普及啓発や情報提供を行うこと	157	15.7%
男女がともに家事、子育て、介護、地域活動などに必要な知識を学ぶ機会を充実させること	240	24.0%
労働時間短縮や休暇制度を普及させること	320	32.0%
その他	31	3.1%
無回答	52	5.2%
回答者数	999	100.0%

問 9-1 職場における男女の地位は平等になっていると思いますか。(○は1つ)

「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」「男性の方が優遇されている」が 57.3%、「平等である」が 15.6%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」「女性の方が優遇されている」が 4.1%となっています。

項目	回答数	構成比	男性	女性	H28年調査
1. 男性の方が優遇されている	192	19.2%	16.7%	22.9%	17.3%
2. どちらかといえば男性のほうが優遇されている	381	38.1%	41.8%	37.0%	42.4%
3. 平等である	156	15.6%	18.3%	13.8%	14.2%
4. どちらかといえば女性のほうが優遇されている	34	3.4%	4.9%	2.7%	1.9%
5. 女性の方が優遇されている	7	0.7%	0.9%	0.6%	1.2%
6. わからない	112	11.2%	8.7%	11.4%	9.3%
無回答	117	11.7%	8.7%	11.6%	13.8%
合計	999	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問9-2 問9-1で、1、2、4、5とお答えいただいた方にお伺いします。その具体的な内容はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「賃金、昇進、昇格」が最も多く、68.4%となっています。次いで「能力の評価」が37.3%、「仕事に対する責任の求められ方」が34.4%となっています。

項目	回答数	構成比
採用時の条件	174	28.3%
賃金、昇進、昇格	420	68.4%
能力の評価	229	37.3%
女性は庶務的な仕事など男女で職務内容を固定的に分ける	181	29.5%
仕事に対する責任の求められ方	211	34.4%
研修の機会や内容	44	7.2%
有給休暇の取得のしやすさ	51	8.3%
育児・介護休暇の取得のしやすさ	67	10.9%
女性に対して結婚、出産退職などの慣行がある	117	19.1%
転勤や異動	88	14.3%
その他	22	3.6%
無回答	7	1.1%
回答者数	614	100.0%

問 10-1 あなたは途中で仕事を辞めた経験がありますか。(○は1つ)

項目	回答数	構成比	男性	女性
ある	575	57.6%	47.9%	67.8%
ない	364	36.4%	48.4%	26.9%
無回答	60	6.0%	3.8%	5.4%
合計	999	100.0%	100.1%	100.1%

問 10-2 問 10-1 で、1 の「ある」とお答えいただいた方にお伺いします。仕事を辞めた主な理由は何ですか。(○は1つ)

「賃金や待遇などで勤め先や仕事の内容に不満があったため」が最も多く、23.7%となっています。

男性では「賃金や待遇などで勤め先や仕事の内容に不満があったため」が最も多く、42.2%となっています。

女性では「結婚（自主的）のため」が最も多く、21.6%となっています。

項目	回答数	構成比	男性	女性
健康上の理由のため	61	10.6%	10.3%	10.1%
育児に専念するため	34	5.9%	0.5%	10.1%
育児と仕事の両立が困難であるため	22	3.8%	0.5%	6.1%
高齢者や病人の介護のため	34	5.9%	6.9%	5.2%
経済的に働く必要がなくなったため	9	1.6%	1%	2.1%
賃金や待遇などで勤め先や仕事の内容に不満があったため	136	23.7%	42.2%	12.2%
勤め先の人間関係のため	68	11.8%	11.8%	11.6%
結婚（自主的）のため	82	14.3%	1%	21.6%
勤め先で、結婚・出産退職が慣行であったため	13	2.3%	0%	4%
夫（妻）の転勤のため	11	1.9%	1.5%	2.1%
家族の反対や無理解のため	3	0.5%	0.5%	0.6%
その他	84	14.6%	22.1%	10.7%
無回答	18	3.1%	2%	3.7%
合計	575	100.0%	100.3%	100.1%

問 11 女性が働きやすい環境にするためには主にどんなことが必要だと思いますか。

「保育施設や介護のための施設・サービスを充実させる」が最も多く、43.5%となっています。次いで、「育児・介護のための休暇制度を充実するとともに、男性も取得しやすい環境整備を図る」が43.2%となっています。

項目	回答数	構成比
労働時間の短縮や休日の増加を促進する	320	32.0%
保育施設や介護のための施設・サービスを充実させる	435	43.5%
育児・介護のための休暇制度を充実するとともに、男性も取得しやすい環境整備を図る	432	43.2%
出産・介護などで退職した女性の能力を生かした再雇用制度を充実させる	352	35.2%
昇進・昇格や賃金、仕事内容など労働条件面での男女間格差を是正する	293	29.3%
各種研修や職業訓練などの機会を充実させる	56	5.6%
フレックスタイム制や在宅勤務体制などの導入を促進する	187	18.7%
女性の企業に対する相談窓口の設置など行政のサポート体制を強化する	56	5.6%
女性が働くことや起業することに対する社会的理解の向上を図る	140	14.0%
その他	20	2.0%
無回答	116	11.6%
回答者数	999	100.0%

問 12-1 あなたは現在、町内会やボランティアなどの地域活動はしていますか。

項目	回答数	構成比	男性	女性
している	294	29.4%	37.8%	23.6%
していない	656	65.7%	58.9%	72.3%
無回答	49	4.9%	3.3%	4.1%
合計	999	100.0%	100%	100%

問 12-2 問 12-1 で、1 の「している」とお答えいただいた方にお伺いします。それはどのような活動内容（分野）ですか。（あてはまるものに○を1つ）

「町内会関係」が最も多く、60.9%となっています。

項目	回答数	構成比
まちづくり関係	14	4.8%
自然環境保護関係	13	4.4%
子ども関係	17	5.8%
高齢者関係	24	8.2%
障害者関係	2	0.7%
安全・安心な生活関係	4	1.4%
健康や医療関係	1	0.3%
スポーツ・文化関係	16	5.4%
災害関係	4	1.4%
町内会関係	179	60.9%
その他	11	3.7%
無回答	13	4.4%
回答者数	294	100.0%

問 13 議員や審議会委員など、政策方針決定の場に女性が参画することについて、あなたはどのように思いますか。（○は1つ）

「男女半々まではいかなくても今より増える方がよい」が最も多く、42.8%となっています。次いで「男女半々になるくらいまで増える方がよい」が33.4%となっています。

項目	回答数	構成比	男性	女性
男性を上回るほど増える方がよい	32	3.2%	4.9%	1.7%
男女半々になるくらいまで増える方がよい	334	33.4%	36.9%	33.5%
男女半々まではいかなくても今より増える方がよい	428	42.8%	38.7%	48.6%
今のままでよい	78	7.8%	7.3%	6.8%
今より少ない方がよい	14	1.4%	1.4%	1%
その他	36	3.6%	4.2%	2.3%
無回答	77	7.7%	6.6%	6.2%
合計	999	100.0%	100.0%	100.1%

問 14-1 配偶者（元配偶者も含む。）や恋人から暴力（身体・精神）を受けた経験はありますか。
（○は1つ）

「ある」が8.9%となっています。

性別で比較すると、男性では「ある」が4.5%であるのに対し、女性は13.4%となっています。

項目	回答数	構成比	男性	女性	H28 調査
ある	89	8.9%	4.5%	13.4%	8.8%
ない	813	81.4%	85.2%	80.4%	81.8%
わからない	43	4.3%	4.2%	3.9%	2.8%
無回答	54	5.4%	6.1%	2.3%	6.6%
合計	999	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 14-2 問 14-1 で、1 の「ある」とお答えいただいた方にお伺いします。あなたは、配偶者から受けたそのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。（○はいくつでも）

「相談しなかった」が最も多く、32.6%となっており、「相談できなかった」と合わせると46.1%となっています。

次いで、「家族や親せきに相談した」が30.3%となっています。

項目	回答数	構成比
県婦人相談所・配偶者暴力相談支援センターに相談した	3	3.4%
県民センターなど上記以外の県の相談窓口相談した	1	1.1%
石岡市の相談窓口相談した	4	4.5%
警察に連絡・相談した	10	11.2%
法務局、法テラス、人権擁護委員会に相談した	3	3.4%
上記（1～5）以外の公的な機関に相談した	0	0.0%
民間の専門家や専門機関に相談した	8	9.0%
医療関係者に相談した	4	4.5%
学校関係者に相談した	0	0.0%
家族や親せきに相談した	27	30.3%
友人・知人に相談した	24	27.0%
その他	3	3.4%
相談できなかった	12	13.5%
相談しなかった	29	32.6%
無回答	2	2.2%
合計	89	100.0%

問 15-1 次にあげる言葉や施策等の中で、あなたが見たり聞いたりしたことがありますか。(〇はいくつでも)

前回調査と比較すると、H28 調査では「ジェンダー」が 16.0%であったのに対し、今回は 50.1%と大きく増加しています。また、「ワーク・ライフ・バランス」も、20.7%から 31.7%に増加しています。

項目	回答数	構成比	H28 調査
女子差別撤廃条約	176	17.6%	15.3%
男女共同参画社会基本法	353	35.3%	32.7%
男女雇用機会均等法	640	64.1%	65.5%
育児・介護休業法	503	50.4%	49.4%
DV 防止法	594	59.5%	52.5%
女性活躍推進法	184	18.4%	-
次世代育成支援対策推進法	90	9.0%	7.3%
政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	109	10.9%	-
茨城県男女共同参画推進条例	102	10.2%	13.0%
茨城県男女共同参画基本計画	87	8.7%	11.3%
石岡市男女共同参画条例	88	8.8%	14.2%
石岡市男女共同参画基本計画	72	7.2%	12.0%
さわやかハーモニーセミナー	66	6.6%	10.0%
女性のための困りごと相談	292	29.2%	30.0%
ポジティブ・アクション	48	4.8%	3.8%
ジェンダー	500	50.1%	16.0%
ワーク・ライフ・バランス	317	31.7%	20.7%
イクボス	134	13.4%	-
働き方改革	592	59.3%	-
くるみん認定	45	4.5%	
えるぼし認定	16	1.6%	-
ダイバーシティ	311	31.1%	-
ヤングケアラー	487	48.7%	-
マタニティ・ハラスメント	565	56.6%	-
パタニティ・ハラスメント	118	11.8%	-
見たり聞いたりしたものはない	46	4.6%	7.5%
無回答	78	7.8%	10.2%
合計	999		

問 15-2 SDGs の中に「ジェンダー平等を実現しよう」という目標が盛り込まれていることをご存じですか。

「知らない (SDGs という言葉は知っている)」が最も多く、36.9%となっています。

項目	回答数	構成比
知っている	331	33.1%
知らない (SDGs という言葉は知っている)	369	36.9%
知らない (SDGs という言葉も知らない)	216	21.6%
無回答	83	8.3%
合計	999	100.0%

問 15-3 性的少数者 (セクシュアルマイノリティ) (LGBTQ) について社会的な取組みが必要とされていますが、あなたは性的少数者 (セクシュアルマイノリティ) (LGBTQ) という言葉の意味をご存じですか。

「知っている」が最も多く、58.6%となっています。

項目	回答数	構成比
知っている	585	58.6%
知らない	331	33.1%
無回答	83	8.3%
合計	999	100.0%

問 15-4 性的少数者 (LGBTQ) の人権を守るため、こういった取組みが必要だと思いませんか。(〇はいくつでも)

「学校教育現場での取組み」が最も多く、68.2%となっています。

項目	回答数	構成比
学校教育現場での取組み	681	68.2%
相談窓口の設置	431	43.1%
広報誌、ホームページ、講演会等での啓発	242	24.2%
公的施設や窓口での不便解消	386	38.6%
その他	32	3.2%
無回答	134	13.4%
合計	999	100.0%

問 16 男女共同参画社会を実現するためには、市は今後、主にどのようなことに力をいれていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

「男女が共に働きやすい就業環境の整備」が最も多く、45.3%となっています。

項目	回答数	構成比
関係する制度の制定や見直し	234	23.4%
女性に不利な慣習の見直し	300	30.0%
男女共同参画全般についての意識啓発、広報活動の充実	178	17.8%
男女共同参画の視点に立った教育や学習の充実	198	19.8%
男女が共に働きやすい就業環境の整備	453	45.3%
各種保育や介護サービスの充実など仕事と家庭の両立支援	297	29.7%
審議会など政策や方針決定過程への女性の積極的起用	76	7.6%
行政機関や公立学校における女性管理職の積極的起用	90	9.0%
地域や団体で活躍できる女性リーダーの養成	100	10.0%
女性の再就職や起業を支援する相談や情報提供などの施策の充実	143	14.3%
配偶者等からの暴力被害の防止、根絶や相談・救援体制の充実	74	7.4%
農林漁業・商工サービス業の家族従事者の地位の向上	43	4.3%
男性も対象とした各種講座や相談活動の充実	39	3.9%
男女共同参画社会実現のための各種情報の提供や団体交流、調査研究などを実施する拠点施設の設置	64	6.4%
その他	18	1.8%
無回答	121	12.1%
合計	999	100.0%

F1 自認する性別はどちらですか。(○は1つ) 答えたくない場合はF2へ

項目	回答数	構成比
男性	426	42.6%
女性	484	48.4%
無回答	89	8.9%
合計	999	100.0%

F2 あなたの年齢(令和4年5月1日現在)は次のどれに該当しますか。

項目	回答数	構成比
20歳未満	12	1.2%
20～24歳	28	2.8%
25～29歳	23	2.3%
30～34歳	38	3.8%
35～39歳	54	5.4%
40～44歳	59	5.9%
45～49歳	64	6.4%
50～54歳	84	8.4%
55～59歳	63	6.3%
60～64歳	102	10.2%
65～69歳	117	11.7%
70～74歳	124	12.4%
75～79歳	74	7.4%
80歳以上	106	10.6%
無回答	51	5.1%
合計	999	100.0%

F3-1 あなたの職業はどのような内容ですか。(2つ以上仕事をお持ちの方は主なものを1つ)

項目	回答数	構成比
1 農林業（自営業主）	31	3.1%
2 農林業（家族従業者）	23	2.3%
3 商工・サービス業（自営業主）	30	3.0%
4 商工・サービス業（家族従業者）	15	1.5%
5 自由業（自営業主）	32	3.2%
6 自由業（家族従業者）	14	1.4%
7 被雇用者（専門・技術職）	154	15.4%
8 被雇用者（事務・販売・サービス）	183	18.3%
9 被雇用者（建設・輸送等・7.8以外）	84	8.4%
10 専業主婦・主夫	111	11.1%
11 学生	18	1.8%
12 無職	230	23.0%
無回答	74	7.4%
合計	999	100.0%

F3-2 上記 F3-1 で、7、8、9 とお答えいただいた方にお伺いします。

(1)そのお仕事の雇用形態を教えてください。(○は1つ)

項目	回答数	構成比
正規（フルタイム）	260	61.8%
正規（短時間）	13	3.1%
非正規（フルタイム）	33	7.8%
非正規（短時間・パートタイム、アルバイト含む）	113	26.8%
無回答	2	0.5%
合計	421	100.0%

(2)あなたの職名は何ですか。(○は1つ)

項目	回答数	構成比
管理職	101	10.1%
非管理職	381	38.1%
無回答	517	51.8%
合計	999	100.0%

F4-1 あなたは結婚されていますか。

項目	回答数	構成比
1 結婚している（法律婚）	666	66.7%
2 結婚していないがパートナーと暮らしている（事実婚含む）	7	0.7%
3 離別	61	6.1%
4 死別	66	6.6%
5 未婚	126	12.6%
無回答	73	7.3%
合計	999	100.0%

F4-2 上記4-1で、1、2とお答えいただいた方にお伺いします。あなたの配偶者又はパートナーの方の職業はどのような内容ですか。（○は1つ）（2つ以上仕事をお持ちの方は主なものを1つ）

項目	回答数	構成比
農林業（自営業主）	27	4.0%
農林業（家族従業者）	14	2.1%
商工・サービス業（自営業主）	25	3.7%
商工・サービス業（家族従業者）	16	2.4%
自由業（自営業主）	35	5.2%
自由業（家族従業者）	9	1.3%
被雇用者（専門・技術職）	92	13.7%
被雇用者（事務・販売・サービス）	123	18.3%
被雇用者（建設・輸送等・7.8以外）	55	8.2%
専業主婦・主夫	59	8.8%
学生	0	0.0%
無職	186	27.6%
無回答	32	4.8%
合計	673	100.0%

F5-1 あなたにはお子さんがいますか。

項目	回答数	構成比
いる	751	75.2%
いない	209	20.9%
無回答	39	3.9%
合計	999	100.0%

F5-2 F5-1 で、1の「いる」にお答えいただいた方にお伺いします。一番下のお子さんは、現在のどのどれに該当しますか。(〇は1つ)

項目	回答	構成比
小学校入学以前	65	8.7%
小学生	44	5.9%
中学生	24	3.2%
高校生	30	4.0%
専門学校、短大、大学、大学院生	30	4.0%
その他	525	69.9%
無回答	33	4.4%
合計	751	100.0%

F6 あなたには、現在介護を必要とするご家族はいますか。同居の有無にかかわらずにお答えください。

項目	回答数	構成比
いる	194	19.4%
いない	778	77.9%
無回答	27	2.7%
合計	999	100.0%

F7 あなたが現在生活しているご家庭の家族構成は、次のどれに該当しますか。

項目	回答数	構成比
1人世帯	96	9.6%
夫婦のみの世帯	268	26.8%
親と子からなる世帯	427	42.7%
親と子と孫からなる世帯	138	13.8%
その他の世帯	41	4.1%
無回答	29	2.9%
合計	999	100.0%

F8 あなたが現在お住まいの地区はどの中学校区になりますか。

項目	回答数	構成比
石岡中地区	239	23.9%
府中中地区	203	20.3%
旧城南中地区	114	11.4%
国府中地区	75	7.5%
旧柿岡中地区	111	11.1%
旧八郷南中地区	71	7.1%
旧有明中地区	67	6.7%
園部中地区	80	8.0%
無回答	39	3.9%
合計	999	100.0%